

弊社製品を安全にご使用いただくための注意事項

弊社製品の特長を生かし、安全にご使用いただくため、ここに記載する注意事項をよくお読みのうえ、必ずお守りください。お守りいただけない場合、負傷する危険や物理的損害が発生するおそれがあります。

⚠ 警告	死亡または重傷を負う可能性がある状態。
⚠ 注意	軽傷または中程度の傷害を負う可能性がある危険状態及び物的損害のみが予想されるような危険状態。

注) 文中の※印につきましては、ホームページの用語説明をご参照ください。

トヨコネクタF ステンレス製(トヨシリコーン・トヨシリコーンS・ハイブリッドトヨシリコーンホース用継手)

⚠ 施工上の注意

- ホースカットの際は、ホース端面が垂直になるようにカットしてください。
- ⚠ 警告** ホースを挿入する際に、ホース口表面に油等を塗らないでください。ホース抜け発生の原因になります。
- ホース口の根元までホースが挿入されている事をご確認ください。
- ⚠ 警告** 袋ナットは、すき間がなくなるまで締め上げてください。すき間がある状態で使用されますとホース抜けや流体漏れ等によるトラブルが発生します。また、締め付け時の“モンキー（モーター）レンチ” 滑りによるケガをしないようご注意ください。
- ホース口およびスリーブに刃物等で傷をつけないでください。
- 施工後に、継手部からのホース抜けや流体漏れが生じていない事を確認してからご使用ください。
- 締め上げには“モンキー（モーター）レンチ” をご使用ください。“パイプレンチ” は使用しないでください。袋ナット部を傷つけます。
- 施工時には、継手の鋭利な部分でケガをしないようご注意ください。

⚠ 使用時の注意

- トヨコネクタFは、下記トヨックスホース専用のホース継手です。他社ホースおよび適合ホース以外に接続された場合は、性能を十分に発揮、維持できない場合がありますので何ら保証はいたしません。
(適合ホース品番：TSI、TSIS、HTSI)
- 適合ホースの使用温度範囲内および使用圧力範囲内でご使用ください。ただし、使用温度はトヨシリコーンホース・トヨシリコーンSホースは140℃、ハイブリッドトヨシリコーンホースは130℃までの範囲内でご使用ください。使用圧力は、0.5MPaまでの範囲内でご使用ください。トヨシリコーンホースは負圧用途で使用しないでください。
- 負圧使用の場合、用途・条件（温度・動き等）によってはご使用になれない場合があります。負圧使用範囲の目安として「真空圧参考領域（ホームページ用語説明 図1）」をご参照ください。
- 継手付近で、ホースを極端に曲げた状態で使用しないでください。ホースの内管切れの恐れがあります。
- 振動や衝撃の起こる場所では使用しないでください。継手の破損やホース抜け発生の恐れがあります。
- ⚠ 警告** ホース内に流体を通している時は、継手の組立・分解作業はしないでください。流体漏れやホース抜け発生の恐れがあります。
- ご使用中は、継手部からのホース抜けや流体漏れが発生していないか定期点検を実施してください。
- 飲料水・食品でご使用の場合は、ホース、継手をタンク内の飲料水、食品流体に漬けないようにしてください。継手内に流体が残り、雑菌が繁殖（付着）することがあります。
- ⚠ 警告** 下記用途での配管には、使用しないでください。ホースの破裂、ホース抜けが発生する恐れがあります。
 - ・電磁弁配管等での配管内に衝撃圧がかかる配管
 - ・使用最高温度範囲が140℃を超える用途
 - ・ホースに帯電するような用途（感電する危険性があります）
 - ・継手部に振動及び衝撃が加わる箇所
 - ・常にホースに引っ張りの応力がかかる用途
- 使用前には、必ずホース内の滅菌・殺菌作業をしてください。（商品の出荷前に、殺菌処理はしていません）
- 洗浄時は、硬いブラシ等で表面をこすらないでください。部品の表面に傷が付き雑菌が溜まる恐れがあります。
- ⚠ 警告** 廃棄の場合は、金属部はそれぞれの地域の分別処理に従ってください。樹脂部は、燃焼すると有害ガスが発生しますので絶対に焼却せず、産業廃棄物としてお取り扱いください。

⚠ 継手の再使用とホース交換に関する注意

- ⚠ 注意** 日々の分解洗浄用継手ではありません。
- ⚠ 警告** ホース交換・継手の分解作業は、継手が常温まで冷えた状態で作業してください。火傷や継手を傷める恐れがあります。

- 継手の分解（袋ナットの取り外し）をされた場合は、必ず新品のホースを使用してください。また、使用条件等により異なりますが、5回程度の取り外しを目安に新しいスリーブに交換が必要です。
- ホース交換時に、ニップル表面をカッター等で傷付けしないでください。流体漏れ発生の恐れがあります。
- ホース交換時には、必ず継手表面に付着した流体や汚れを取り除いてください。流体漏れやホース抜けの恐れがあります。
- 袋ナット、PVDFねじ等は柔らかいブラシでゴミ・ホコリ等の異物を取り除いてください。
- スリーブおよびPVDFねじが亀裂、破損、変形または変色した場合は直ちに新しい部品と交換してください。性能を十分に発揮できない場合があります。
- 継手をハンマー等でたたかないでください。